

第4次 士別市 子ども読書活動推進計画

令和8（2026）年度～令和12（2030）年度



絵本読み聞かせは心の栄養です。
子どもたちに豊かな読みきかせ体験を…



令和8（2026）年3月
士別市教育委員会

目 次

第1章 子ども読書活動推進計画の策定にあたって

1. 基本理念	
2. 計画策定の趣旨	
3. 計画の対象	
4. 計画の期間	

第2章 計画の基本的な考え方

1. 計画のめざす姿	2
2. 子どもの読書活動の現状	3
3. 計画の目標	7

第3章 子どもの読書活動推進のための方策

1. 家庭・地域・学校等を通じた社会全体での読書活動の推進	8
2. 読書活動の推進のための環境の整備	10

【資料編】

1. 「士別市子ども読書活動」に関するアンケート調査結果	12
2. 士別市教育大綱	17

第1章 子どもの読書活動推進計画の策定にあたって

1. 基本理念

子どもたちにとっての読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高めていくとともに、想像力を豊かなものにし、様々な人々の考え方や生活習慣、科学や自然に出会うことができるなど、人生をより深く生きるための力を身につけていく上で欠くことのできないものです。

士別市は、この計画の策定と推進のもとに、本市のすべての子どもが、あらゆる機会、あらゆる場所で、自主的に読書活動を行うことができるよう、読書環境を整えていくことに努めます。

2. 計画策定の趣旨

子どもを取り巻く生活環境は、近年の情報通信技術（ICT）の進展によりインターネット動画やSNS、生成AIなど、子どもが接することのできる情報ツールや学習の手段も多様化しています。それに伴い、子どもたちの日常生活の過ごし方も、様々な活動にかかる時間やデジタル機器を使用する時間が多くなったことによる読書離れの一層の進行が懸念されています。

こうしたなかで北海道では、北海道子どもの読書活動推進計画（第5次計画）を令和5（2023）年3月に策定しました。士別市においては、子どもの読書活動の一層の推進のため、令和2（2020）年までに第3次計画を策定し取り組んできました。今般この考え方を基本として「第4次士別市子ども読書活動推進計画」（以下、第4次計画といいます。）を策定するものです。

今回策定する第4次計画においても、士別市教育大綱の基本理念にある「すべての子どもたちが、士別で育ち・学ぶことに誇りを持ち、自らの意志を持って、人にやさしく、自分を大切に、夢の実現に向かって進む豊かな人格を養うことをめざす。」という理念のもと、第3次までの「士別市子ども読書活動推進計画」を引き継ぎ、各種取り組みや事業実施などを盛り込みます。第4次計画の推進にあたっては、子どもたちの生活環境が変化する中で、子どもたちが本に興味を持ち、本の持つ魅力や特徴、読む楽しさを見つけ、各成長段階において、本と接することのできる機会をつくることが重要であり、少しでもその機会を多く提供するための読書環境の充実と整備を進めていきます。

3. 計画の対象

計画の対象は、おおむね18歳以下の子どもとします。

4. 計画期間

計画期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。なお、必要に応じて適宜見直すものとします。

第2章 計画の基本的な考え方

1. 計画のめざす姿

この計画では、「すべての子どもがあらゆる機会、あらゆる場所で自主的に読書活動を行うことのできる環境を整える」という基本理念に基づき、次の2つの観点から読書活動を推進します。

【基本目標 1】

家庭・地域・学校等を通じた社会全体での子ども読書活動の推進

家庭や市内各所にある社会教育施設や子育て支援施設などは、子どもたちが日常生活を通じて多くの本に出会う場所であり、学校や保育施設・幼稚園などは、集団生活の中から、子どもたちにとってさまざまな知識や人間形成の基礎を学ぶ場所です。子どもたちが、自ら本を手取るきっかけとなるよう、関係施設や団体との連携を図りながら、家庭や学校などを通じた社会全体における読書活動の推進に向けた環境や体制整備を図っていきます。

【基本目標 2】

読書活動の推進のための環境の整備

子どもの自主的な読書活動を推進するためには、子どもたちが、自分の読みたい本を手取ることができると必要とする情報を調べることができるというそれぞれの環境づくりを進めることが必要です。

図書館は、子どもたちが、豊富な図書の中から自分の読みたい本を選び、読書の楽しみや必要な情報を調べることができる場所です。学校は、子どもたちがさまざまな知識や技能を学び、社会において自立的に生きるために必要な力を育む場であり、学校図書館は、感性や創造力を育むための読書、学習で得た知識を広げ、深めるための情報を選び、調べることのできる場所です。

それぞれの施設の役割を明確にするとともに、相互に連携・協力しながら、すべての子どもたちへの多様な取組を進めます。



2. 子どもの読書活動の現状

●第3次計画における成果

- ・ 家庭での読書活動推進の支援として、ブックスタート事業を継続実施し、0歳児へのブックスタートパックの贈呈、3歳児へのフォローアップ事業により幼児期における本との出会い、家庭での本をとおしたコミュニケーションづくりに取り組んできました。
- ・ 図書館では、子どもたちが豊富な図書の中から読みたい本を選べるように、図書資料の充実を図るとともに、ヤングアダルトコーナーの充実、紙芝居や大型絵本、英語図書などを幅広く収集しています。また、子どもが気軽に利用できる図書館として、定期的な読み聞かせ会や読書普及に関連したイベントを開催し、本や物語の世界と出会えるきっかけづくりに取り組んできました。
- ・ 学校等における読書活動の推進では、各校で取り組まれている「朝読書」や教科学習に応じた団体貸出やボランティアによる読み聞かせの実施など、学校側との連携を密にした支援を行っているほか、学校図書館担当者や学校図書館支援員との意見交換を行い、学校図書館の現状把握や蔵書構成へのアドバイス等の業務支援の体制づくりを進めました。

また、本や読書に触れる機会として、北海道立図書館の支援事業を活用した、学校を会場とした図書の貸出と読み聞かせを実施する学校ブックフェスティバルを市内全小学校で実施するとともに、中学校・高等学校においては、図書館職員の作成した「中高生におすすめ本」の冊子を配布するなど、子どもたちの成長過程に合わせた読書普及活動に取り組んできました。

●子どもの読書活動の現状

第4次計画を策定するにあたり実施した、全児童・児童生徒のアンケート結果から、士別市の子どもたちの読書に関する基本的な姿勢を知ることができます。

(令和7年8月アンケート実施【配布:1,473件 回答:980件 回収率:66.53%】)

表1 読書の好き嫌い

区分 年度	好き		嫌い		どちらでもない		未回答		総計	
	2020	2025	2020	2025	2020	2025	2020	2025	2020	2025
幼・保	253	104	2	1	27	17	0	0	282	122
小1-3年	218	167	25	16	72	46	0	0	315	229
小4-6年	216	131	35	18	112	62	1	0	364	211
中学生	201	106	47	38	154	100	0	0	402	244
高校生	173	61	44	32	174	81	0	0	391	174
総計	1,061	569	153	105	539	306	1	0	1,754	980

区分 年度	好き (率%)	
	2020	2025
幼・保	89.7%	85.2%
小1-3年	69.2%	72.9%
小4-6年	59.3%	62.1%
中学生	50.0%	43.4%
高校生	44.2%	35.1%
総計	60.5%	58.1%

小学生全体 67.7%

表2 1カ月の読書量はどのくらいか

区分 年度	1～2冊		3～4冊		5～6冊		7～8冊		9～10冊		11冊以上	
	2020	2025	2020	2025	2020	2025	2020	2025	2020	2025	2020	2025
幼・保	38	16	63	16	53	18	24	12	22	12	70	40
小1-3年	61	57	49	46	36	32	38	11	32	16	70	40
小4-6年	79	54	85	48	62	27	30	7	19	8	31	26
中学生	179	97	73	31	33	8	14	1	12	1	13	5
高校生	127	50	33	6	13	5	4	0	0	0	3	2
総計	484	274	303	147	197	90	110	31	85	37	187	113

区分 年度	全く読まない		総計		全く読まない(率%)	
	2020	2025	2020	2025	2020	2025
幼・保	12	8	282	122	4.3%	6.6%
小1-3年	29	27	315	229	9.2%	11.8%
小4-6年	58	41	364	211	15.9%	19.4%
中学生	78	101	402	244	19.4%	41.4%
高校生	211	111	391	174	54.0%	63.8%
総計	388	288	1,754	980	22.1%	29.4%

小学生全体
15.5%

表3 本を読まない理由は何か

区分 年度	読みたい本がない		読みたい本はあるが 時間が足りない		読むことが好き ではない	ほかにやりたいこ とがある	読む理由が ない	その他	
	2020	2025	2020	2025	2025【新規】	2025【新規】	2025【新規】	2020	2025
幼・保	1	0	5	4	2	0	—	6	2
小1-3年	15	4	9	3	4	12	—	7	4
小4-6年	33	11	5	2	7	16	—	21	5
中学生	46	20	9	7	18	—	52	20	4
高校生	118	17	66	36	18	—	39	28	1
総計	213	52	94	52	49	28	91	82	16

区分 年度	未回答		総計	
	2020	2025	2020	2025
幼・保	0	0	12	8
小1-3年	1	0	32	27
小4-6年	0	0	59	41
中学生	4	0	79	101
高校生	0	0	212	111
総計	5	0	394	288

区分 年度	読みたい本がない (率%)		読みたい本はあるが 時間が足りない(率%)		読むことが好き ではない(率%)	ほかにやりたいこ とがある(率%)	読む理由が ない(率%)
	2020	2025	2020	2025	2025【新規】	2025【新規】	2025【新規】
幼・保	8.3%	0.0%	41.7%	50.0%	25.0%	0.0%	—
小1-3年	46.9%	14.8%	28.1%	11.1%	14.8%	44.4%	—
小4-6年	55.9%	26.8%	8.5%	4.9%	17.1%	39.0%	—
中学生	58.2%	19.8%	11.4%	6.9%	17.8%	—	51.5%
高校生	55.7%	15.3%	31.1%	32.4%	16.2%	—	35.1%
総計	54.1%	18.1%	23.9%	18.1%	17.0%	9.7%	31.6%

表4 どのくらい図書館を利用しているか

年度	月に1~2回		月に3回以上		年に1~2回		年に3~4回		年に5~11回	
	2020	2025	2020	2025	2020	2025	2020	2025	2020	2025
幼・保	51	37	9	2	61	13	41	12	32	9
小1-3年	67	79	28	36	46	20	27	16	32	18
小4-6年	65	59	43	21	53	21	37	19	23	12
中学生	64	42	20	10	49	30	37	18	31	12
高校生	31	16	3	9	50	18	36	6	24	6
総計	278	233	103	78	259	102	178	71	142	57

区分 年度	全く行かない		未回答		総計		月に3回以上(率%)		全く行かない(率%)	
	2020	2025	2020	2025	2020	2025	2020	2025	2020	2025
幼・保	88	49		0	282	122	3.2%	1.6%	31.2%	40.2%
小1-3年	114	60	1	0	315	229	8.9%	15.7%	36.2%	26.2%
小4-6年	143	79		0	364	211	11.8%	10.0%	39.3%	37.4%
中学生	201	132		0	402	244	5.0%	4.1%	50.0%	54.1%
高校生	245	119	2	0	391	174	0.8%	5.2%	62.7%	68.4%
総計	791	439	3	0	1,754	980	5.9%	8.0%	45.1%	44.8%

表5 家庭で自分が読むことのできる本の冊数【新規】

	幼・保	小(1-3)	小(4-6)	中学生	高校生	総計	割合
①1~10冊	16	67	57	88	65	293	29.9%
②11~20冊	21	30	28	29	45	153	15.6%
③21~30冊	21	33	28	33	11	126	12.9%
④31~40冊	11	19	13	19	11	73	7.4%
⑤41~50冊	15	10	18	10	5	58	5.9%
⑥51~60冊	10	15	10	8	3	46	4.7%
⑦61~80冊	9	12	15	8	1	45	4.6%
⑧81~100冊	7	16	10	6	2	41	4.2%
⑨100冊以上	12	25	26	30	21	114	11.6%
⑩読む本がない	0	2	6	13	10	31	3.2%
合計	122	229	211	244	174	980	

「読む本がある」割合 100.0% 99.1% 97.2% 94.7% 94.3%

表6 電子書籍を読んだことがあるか【新規】

区分	よく読む	たまに読む	読んだことがない	総計	読んだことがある(率%)
幼・保	1	19	102	122	16.4%
小1-3年	44	61	124	229	45.9%
小4-6年	33	69	109	211	48.3%
中学生	61	102	81	244	66.8%
高校生	44	88	42	174	75.9%
総計	183	339	458	980	53.3%

表7 紙の本と電子書籍どちらを多く読みたいか【新規】

区分	紙の本	電子書籍	同じくらい	総計
幼・保	106	2	14	122
小1-3年	145	41	43	229
小4-6年	133	19	59	211
中学生	111	44	89	244
高校生	44	88	42	174
総計	539	194	247	980

割合(%) 55.0% 19.8% 25.2%

【主なポイント】

- ・ 読書が好きであると回答する子どもは全体の約6割であり、小学生を除く全対象で減少傾向にあります。また、1ヶ月に本を1冊も読まなかった割合は、小学生で15.5%、中学生で41.4%、高校生で63.8%となり、全対象で増加傾向となっています。
- ・ 本を読まない理由において、「その他」の意見を調査するために新たな質問項目を追加して実施しました。調査の結果、「読みたいと思わない」という回答が最も多く、読みたい本に出会っていないことや時間の都合よりも、本を読みたいと思う気持ちが薄れている傾向がうかがえます。
- ・ 家庭での読書環境としては、ブックスタート事業の取り組みもあり、これまでに読み聞かせをしてもらった経験のある子どもが全体の半数以上の割合となっています。また、家庭で読むことのできる本についても全体の9割が「ある」と回答しており、家庭で本を親しむことのできる環境が整っています。
- ・ 図書館を全く利用しないという回答が全体で44.8%となり、前回調査よりは改善傾向にあるものの、図書館へ足を運ぶ機会は依然として低い状況となっています。また、利用しない理由として、「興味がないこと」という回答が多く、図書館や本への興味関心自体が薄れている傾向が高まっています。
- ・ 電子機器で気軽に閲覧できる電子コンテンツの普及により、子どもを取り巻く読書環境が多様化していることから、電子書籍の利用についての調査を実施しました。

電子書籍を「よく読む」「たまに読む」との回答が5割を超え、学年が上がるにつれて多くなっています。また、今後「紙の本と電子書籍どちらを多く読みたいか」との質問には、「紙の本」との回答が半数以上を占める中で、「同じくらい」の回答が25.2%あり、読書環境の多様化を求める意見もあげられています。



3. 計画の目標値

第3次計画策定時に設定した目標値と第4次計画策定に向けて令和7年8月に実施した全児童・生徒対象の「土別市子ども読書活動に関するアンケート調査」の結果を踏まえ、第4次計画の目標値を設定しました。

(%)

指 標	指標の概要	第3次計画の目標値 (令和3年度)	現時点での状況 (令和7年度)	目 標 (令和12年度)
①本に対する気持ち	「本を読むことが好き」の児童生徒の割合	幼児 90.0 小学 70.0 中学 60.0 高校 55.0	幼児 85.2 小学 67.7 中学 43.4 高校 35.1	幼児 90.0 小学 70.0 中学 60.0 高校 55.0
②読書の冊数	1ヵ月の内1冊以上の本を読む割合	幼児 95.0 小学 90.0 中学 90.0 高校 50.0	幼児 93.4 小学 84.5 中学 58.6 高校 36.2	幼児 95.0 小学 90.0 中学 70.0 高校 50.0
③家庭での読み聞かせ	子どもの読み聞かせをしている・読み聞かせをしてもらった割合	幼児 50.0 小学 50.0	幼児 37.7 小学 47.0	幼児 50.0 小学 50.0
④家庭での読書	帰宅して家で読書する割合	幼児 10.0 小学 12.0 中学 5.0 高校 4.0	幼児 1.6 小学 5.5 中学 0.8 高校 0.6	幼児 10.0 小学 12.0 中学 5.0 高校 4.0
⑤家庭での本への興味	家庭での本の話をする割合	幼児 85.0 小学 60.0 中学 45.0 高校 30.0	幼児 73.0 小学 60.2 中学 43.0 高校 38.5	幼児 85.0 小学 60.0 中学 45.0 高校 30.0
⑥図書館の利用	図書館を利用する児童生徒の割合	幼児 75.0 小学 80.0 中学 60.0 高校 50.0	幼児 59.8 小学 68.4 中学 45.9 高校 31.6	幼児 75.0 小学 80.0 中学 60.0 高校 50.0
⑦図書館イベントへの参加	図書館イベントの参加した割合	幼児 65.0 小学 55.0 中学 35.0 高校 25.0	幼児 52.5 小学 42.3 中学 29.1 高校 33.9	幼児 65.0 小学 55.0 中学 35.0 高校 25.0

第3章 子どもの読書活動推進のための方策

1. 家庭・地域・学校等を通じた社会全体での読書活動の推進

(1) 家庭での読書活動の推進

子どもの読書の習慣は日常生活を通して身に付くものです。子どもの読書離れを少しでも改善するためには、子どもたちの生活の中心である家庭の役割が重要になってきます。家庭の中で大人が参加して子どもに本を楽しく読んでいる姿を見せることも大切です。子どもとともに読書を楽しみ、本を話題にした会話が生まれることを期待します。

また、家庭の中で身の回りに本があることで、自然と本に興味を持ち、読書に親しめるような環境づくりが大切です。

【具体的な取り組み】

- ▶ 0歳児対象の「ブックスタート」、3歳児を対象とした「フォローアップ事業」での絵本の贈呈と絵本を読んだタイトルと赤ちゃんの反応を記入する「絵本手帳」の配布による家読（うちどく）※の推進
- ▶ 「読書の励み」として、読んだ本の記録を「読書通帳」に記帳する習慣への取組
- ▶ 家庭における読書環境充実のための除籍図書を活用

※家読（うちどく）

家庭での読書を通して、家族のコミュニケーションを図ろうという取り組みをいいます。北海道教育委員会では、平成23年から、北海道「朝読・家読運動」を実施しています。なお、「朝読（あさどく）」とは、学校における始業前の一斉読書のことをいいます。

(2) 地域における読書活動の推進

子どもたちは、成長に伴って家庭の外の地域へと活動の範囲を広げます。市内に設置されている社会教育施設である生涯学習情報センター、市民文化センター、あさひサンライズホールなどは、市民にとって身近な施設です。それぞれの施設の特性を活かして有効に活用することにより、読書を通して新たな発見や出会い、楽しさを体験できるよう幅広い読書活動の推進を実施します。

【具体的な取り組み】

- ▶ ブックスタート事業（フォローアップ事業を含む）の継続実施
- ▶ よみきかせ会、各種図書館事業の実施
- ▶ 各種ボランティアの協力による読書活動事業の推進
- ▶ 朝日図書室・各地区公民館図書室（上士別、多寄、温根別）の効果的な資料の管理

(3) 学校等における読書活動の推進

学校や幼稚園・保育園等は、子どもにとってさまざまな知識や人間形成の基礎を養うための大切な場所です。学校図書館での読書活動や各園での絵本の読み聞かせなどをおして多くの言葉や表現に触れ、新たな世界や多様な考え方に会うことのできる読書の機会の充実を図ります。

【具体的な取り組み】

- ▶ 「朝読書」など一斉読書の取り組みの継続と活動支援
- ▶ 読み聞かせ活動の実施
- ▶ 図書館の発行する「図書館だより」等の掲示を活用した読書活動の推進
- ▶ 図書館との連携による読書活動の推進
- ▶ 図書館と連動した「読書通帳」の取り組み

●目標とする指標

(%)

指 標	指標の概要	第3次計画の目標値 (令和3年度)	現時点での状況 (令和7年度)	目 標 (令和12年度)
③家庭での読み聞かせ	子どもの読み聞かせをしている・読み聞かせをしてもらった割合	幼児 50.0 小学 50.0	幼児 37.7 小学 47.0	幼児 50.0 小学 50.0
④家庭での読書	帰宅して家で読書する割合	幼児 10.0 小学 12.0 中学 5.0 高校 4.0	幼児 1.6 小学 5.5 中学 0.8 高校 0.6	幼児 10.0 小学 12.0 中学 5.0 高校 4.0
⑤家庭での本への興味	家庭での本の話をする割合	幼児 85.0 小学 60.0 中学 45.0 高校 30.0	幼児 73.0 小学 60.2 中学 43.0 高校 38.5	幼児 85.0 小学 60.0 中学 45.0 高校 30.0



2. 読書活動の推進のための環境の整備

(1) 図書館や各施設における読書環境の整備

図書館は、子どもが読書活動をするにあたり安心して使える施設として、読書や調べ物に関する相談への対応はもとより、子どもが自ら図書を検索できるように書架サインの工夫やタッチパネルの検索モニタを設置するなど、子どもたちにとって親しみやすい読書活動の推進につながる図書館づくりを進めています。

また、近年、電子機器で気軽に閲覧できる電子コンテンツが浸透しており、子どもを取り巻く環境や興味・関心は多岐にわたっています。図書館は手に取って読むことのできる紙媒体の図書の提供を基本としながらも、電子書籍や電子資料を利用した読書活動のための取り組みを考えていく必要があります。

今後も、子どもの読書活動をさらに推進するうえで、こうした活動を社会教育施設はもとより、児童福祉施設から小学校、中学校、高校まで連携しながら進めていくことが求められています。

【具体的な取り組み】

- ▶ 子どもが安心で、自由に本を選び、読書を楽しめる空間づくり
- ▶ 時事に即した図書資料の整備及び図書館イベントの実施
- ▶ 図書館ボランティアによる館内環境の整備
- ▶ 移動図書館車の年次巡回計画の検証による充実
- ▶ 電子資料などの利用促進

(2) 学校等における読書環境の整備

学校においては、市内の小中学校で朝の読書の取り組みを継続的に実施しており、一定の読書習慣が定着しています。子どもが読書習慣を身に付ける上で、学校の果たす役割は大きく、今後においても教職員全員が読書活動の重要性を認識し、学校をあげて取り組むことが必要です。

また、司書教諭や図書主任は、学校図書館運営の中心的な役割を担うものですが、現実的には業務の多忙さからその機能が失われつつあります。本市では学校図書館支援員 2 名を市内小学校に分担して配置していますが、日々の読書活動の充実を図っていくためには、司書教諭や図書主任だけでなく、学校全体、教職員全員で取り組む体制を確立する必要があります。

学校での生活の中で、読書が身近なものになるよう、学校と図書館の連絡体制を強化し、情報交換や協力体制を築いていく中で成長段階に応じた読書活動の推進と魅力ある学校図書館づくりを目指します。



【具体的な取り組み】

- ▶ 図書館からの定期的な図書の貸出による「朝読書」「学級文庫」「教科学習」などへの支援
- ▶ ボランティアサークルによる読み聞かせの実施および保育施設等での「よみきかせ会」などの支援
- ▶ 学校との連携のための連絡手段の確立
- ▶ 学校図書館司書と図書館の連携による「魅力ある学校図書館」づくりの実施

●目標とする指標

(%)

指 標	指標の概要	第3次計画の目標値 (令和3年度)	現時点での状況 (令和7年度)	目 標 (令和12年度)
①本に対する気持ち	「本を読むことが好き」の 児童生徒の割合	幼児 90.0 小学 70.0 中学 60.0 高校 55.0	幼児 85.2 小学 67.7 中学 43.4 高校 35.1	幼児 90.0 小学 70.0 中学 60.0 高校 55.0
②読書の冊数	1ヵ月の内1冊以上の本 を読む割合	幼児 95.0 小学 90.0 中学 90.0 高校 50.0	幼児 93.4 小学 84.5 中学 58.6 高校 36.2	幼児 95.0 小学 90.0 中学 70.0 高校 50.0
⑥図書館の利用	図書館を利用する児童生 徒の割合	幼児 75.0 小学 80.0 中学 60.0 高校 50.0	幼児 59.8 小学 68.4 中学 45.9 高校 31.6	幼児 75.0 小学 80.0 中学 60.0 高校 50.0
⑦図書館イベントへの参加	図書館イベントの参加し た割合	幼児 65.0 小学 55.0 中学 35.0 高校 25.0	幼児 52.5 小学 42.3 中学 29.1 高校 33.9	幼児 65.0 小学 55.0 中学 35.0 高校 25.0



士別市子ども読書活動推進計画資料編

Ⅰ.「士別市子ども読書活動」に関するアンケート調査結果

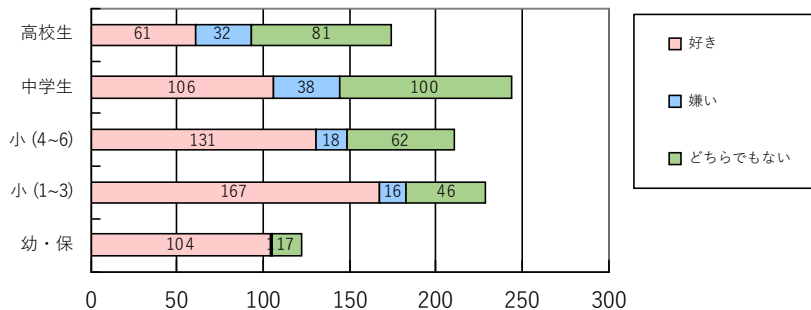
令和7年8月実施【配布:1,473件 回答:980件 回収率:66.53%】

質問1 本を読むのが好きか、嫌いか

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
好き	104	167	131	106	61	569	58.1%
嫌い	1	16	18	38	32	105	10.7%
どちらでもない	17	46	62	100	81	306	31.2%
合計	122	229	211	244	174	980	

「好き」の割合
 85.2% 72.9% 62.1% 43.4% 35.1%
 小学生全体 67.7%

あなたは本を読むのが好きですか？



質問2 1ヶ月の読書の量

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①1~2冊	16	57	54	97	50	274	28.0%
②3~4冊	16	46	48	31	6	147	15.0%
③5~6冊	18	32	27	8	5	90	9.2%
④7~8冊	12	11	7	1	0	31	3.2%
⑤9~10冊	12	16	8	1	0	37	3.8%
⑥11冊以上	40	40	26	5	2	113	11.5%
⑦読まない	8	27	41	101	111	288	29.4%
合計	122	229	211	244	174	980	

1冊以上の割合
 93.4% 88.2% 80.6% 58.6% 36.2%
 小学生全体 84.5%

質問2 質問7で「読まない」と答えた理由

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①読みたい本がない	0	4	11	20	17	52	18.1%
②時間がない	4	3	2	7	36	52	18.1%
③読むことが好きではない	2	4	7	18	18	49	17.0%
④ほかにやりたいことがある	0	12	16	0	0	28	9.7%
④読む理由がない	0	0	0	52	39	91	31.6%
⑤その他	2	4	5	4	1	16	5.6%
合計	8	27	41	101	111	288	

質問3 どこで読書するか

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①自宅	87	149	126	104	120	586	59.8%
②学校(園)	34	55	61	110	20	280	28.6%
③友だちの家	0	7	0	1	1	9	0.9%
④図書館	0	6	3	4	2	15	1.5%
⑤読まない	0	4	13	24	31	72	7.3%
⑥その他	1	8	8	1	0	18	1.8%
合計	122	229	211	244	174	980	

質問4 (幼・保) よみかかせをしているか

	幼・保	割合
①よくしている	46	37.7%
②たまにしている	63	51.6%
③まったくしない	13	10.7%
合計	122	

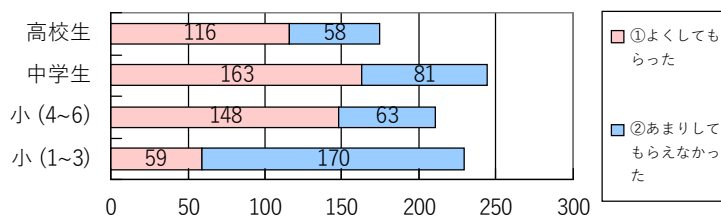
89.3%

質問4 小さい頃よみかかせをもらったか

	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①よくしてもらった	59	148	163	116	486	56.6%
②あまりしてもらえなかった	170	63	81	58	372	43.4%
合計	229	211	244	174	858	

①の割合
 25.8% 70.1% 66.8% 66.7%
 小学全体 47.0%

小さい頃、読み聞かせをしてもらえましたか？
 (小学生～高校生)



質問5 家での過ごし方について

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①テレビを見る	34	56	25	21	6	142	14.5%
②習い事・部活・勉強	1	69	86	50	56	262	26.7%
③ゲームをする	0	44	46	74	27	191	19.5%
④インターネット・SNS	22	13	22	75	67	199	20.3%
⑤友だちや家族と遊ぶ	37	24	9	7	3	80	8.2%
⑥ぼんやりする	0	4	4	12	11	31	3.2%
⑦本を読む	2	11	13	2	1	29	3.0%
⑧その他	26	8	6	3	3	46	4.7%
合計	122	229	211	244	174	980	

⑦の割合
 1.6% 4.8% 6.2% 0.8% 0.6%
 小学全体 5.5%

質問6 よく読む本のジャンルは

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①絵本	117	130	102	53	16	418	18.1%
②物語・小説	31	84	119	168	125	527	22.8%
③コンピューター・ゲーム	0	28	28	29	6	91	3.9%
④歴史・伝記	0	29	41	32	11	113	4.9%
⑤自然・花・植物	5	49	30	26	11	121	5.2%
⑥動物・いきのも・ペット	45	76	54	28	8	211	9.1%
⑦食べもの・料理	18	37	47	23	13	138	6.0%
⑧ファッション・おしゃれ	0	21	17	11	7	56	2.4%
⑨工作・美術	3	46	31	8	6	94	4.1%
⑩乗りもの	49	16	16	11	7	99	4.3%
⑪世界の様子	0	17	22	13	4	56	2.4%
⑫スポーツ	0	32	48	42	24	146	6.3%
⑬音楽	0	16	17	22	10	65	2.8%
⑭紙芝居	7	0	0	1	0	8	0.3%
⑮子ども向け番組の本・雑誌	23	0	0	0	0	23	1.0%
⑯旅行	0	0	0	6	4	10	0.4%
⑰その他	6	30	40	39	16	131	5.7%
合計	304	611	612	512	268	2307	

質問7 家族で本の話をするか

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①よくする	22	33	19	12	5	91	9.3%
②たまにする	67	109	104	93	62	435	44.4%
③しない	33	87	88	139	107	454	46.3%
合計	122	229	211	244	174	980	

①②の割合
 73.0% 62.0% 58.3% 43.0% 38.5%
小学生全体 60.2%

質問8 本が読みたいときの対応

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①書店などで購入	58	71	73	156	120	478	48.8%
②学校図書室で借りる	17	93	62	30	8	210	21.4%
③図書館で借りる	34	40	28	16	21	139	14.2%
④友人から借りる	0	3	0	6	4	13	1.3%
⑤通販で紙の本	12	2	5	11	10	40	4.1%
⑥電子書籍	0	9	8	17	7	41	4.2%
⑦その他	1	11	17	3	3	35	3.6%
⑧本は読まない	0	0	18	5	1	24	2.4%
合計	122	229	211	244	174	980	

①~⑤の割合
 99.2% 91.3% 79.6% 89.8% 93.7%
小学生全体 85.7%

質問9 図書館に行く頻度

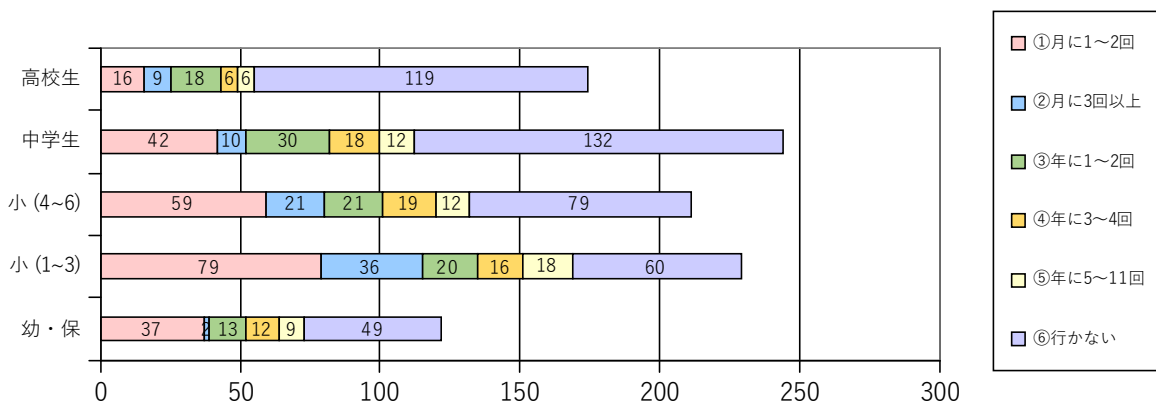
	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①月に1~2回	37	79	59	42	16	233	23.8%
②月に3回以上	2	36	21	10	9	78	8.0%
③年に1~2回	13	20	21	30	18	102	10.4%
④年に3~4回	12	16	19	18	6	71	7.2%
⑤年に5~11回	9	18	12	12	6	57	5.8%
⑥行かない	49	60	79	132	119	439	44.8%
合計	122	229	211	244	174	980	

①~⑤の割合
 59.8% 73.8% 62.6% 45.9% 31.6%
 小学生全体 68.4%

質問10 図書館に行かない理由について（質問9で⑥と答えた方のみ）

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①興味がない	4	26	38	87	61	216	49.2%
②行きたいが場所が遠い	5	9	9	9	7	39	8.9%
③時間がない	14	13	6	7	17	57	13.0%
④購入する	12	2	7	24	28	73	16.6%
⑤学校等にあるので行かない	1	5	7	1	1	15	3.4%
⑥他にやりたいことがある	2	0	5	0	0	7	1.6%
⑦図書館に入りづらい	6	3	1	2	1	13	3.0%
⑧その他	5	2	6	2	4	19	4.3%
合計	49	60	79	132	119	439	

あなたはどのくらい図書館を利用しますか？



質問11 図書館の行事に参加したことがあるか

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①ある	64	89	97	71	59	380	38.8%
②ない	58	140	114	173	115	600	61.2%
合計	122	229	211	244	174	980	

①の割合
 52.5% 38.9% 46.0% 29.1% 33.9%
 小学生全体 42.3%

質問12 家庭で自分が読むことのできる本の冊数【新規】

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①1~10冊	16	67	57	88	65	293	29.9%
②11~20冊	21	30	28	29	45	153	15.6%
③21~30冊	21	33	28	33	11	126	12.9%
④31~40冊	11	19	13	19	11	73	7.4%
⑤41~50冊	15	10	18	10	5	58	5.9%
⑥51~60冊	10	15	10	8	3	46	4.7%
⑦61~80冊	9	12	15	8	1	45	4.6%
⑧81~100冊	7	16	10	6	2	41	4.2%
⑨100冊以上	12	25	26	30	21	114	11.6%
⑩読む本がない	0	2	6	13	10	31	3.2%
合計	122	229	211	244	174	980	
「読む本がある」の割合	100.0%	99.1%	97.2%	94.7%	94.3%		
		小学生全体	98.2%				

質問13 電子書籍を読んだことがあるか【新規】

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①よく読む	1	44	33	61	44	183	18.7%
②たまに読む	19	61	69	102	88	339	34.6%
③読んだことがない	102	124	109	81	42	458	46.7%
合計	122	229	211	244	174	980	
①②の割合	16.4%	45.9%	48.3%	66.8%	75.9%		
		小学生全体	47.0%				

質問14 紙の本と電子書籍どちらを多く読みたいか【新規】

	幼・保	小(1~3)	小(4~6)	中学生	高校生	合計	割合
①紙の本	106	145	133	111	44	539	55.0%
②電子書籍	2	41	19	44	88	194	19.8%
③同じくらい	14	43	59	89	42	247	25.2%
合計	122	229	211	244	174	980	
①の割合	86.9%	63.3%	63.0%	45.5%	25.3%		
		小学生全体	63.2%				

2. 士別市教育大綱

士 別 市 教 育 大 綱

基 本 理 念

士別市は、すべての市民が生涯のあらゆる段階で、さまざまな機会をとらえて主体的に学ぶことで、個性や能力を伸ばせる環境を整えます。

すべての子どもたちが、士別で育ち・学ぶことに誇りを持ち、自らの意志を持って、人にやさしく、自分を大切にし、夢の実現に向かって進む豊かな人格を養うことをめざします。

歴史と文化を尊重し、士別市が豊かな地域社会として発展していく主役となる人づくりをみんなの力で進めます。

基 本 目 標

- 【 学 校 教 育 】 主体性と創造性を備えた、豊かな人格の子どもを育てる
- 【 社 会 教 育 】 市民が生きる喜びを実感できるよう、学びの機会を充実させる
- 【スポーツの振興】 市民の健康づくりとまちのにぎわいを創出するスポーツを推進する
- 【文化芸術の振興】 市民生活に潤いをもたらし、地域に活力をもたらす文化芸術活動を推進する
- 【教育環境の整備】 時代や社会の変化に対応し、安全・安心で快適な環境を整える

施策の方向性

【学校教育】

1. 自分の考えを持って意見を言い、主体的に行動ができる子どもを育てる
2. 相手の意見を尊重し、いじめ等の人権侵害を許さない、人を大切にする子どもを育てる
3. 望ましい食習慣や生活習慣を身につけた、心身ともに健康な子どもを育てる
4. 美しい日本語を話し、豊かな表現力を身につけた、創造性あふれる子どもを育てる
5. 士別の歴史や自然、風土を愛し、士別に誇りを持つ子どもを育てる
6. 世界平和、環境保護、政治参加について意識を持ち、未来社会を築く気概を持った子どもを育てる

【社会教育】

7. 市民の学習機会の拡充を図り、自主的に学習活動を行える条件を整備する
8. 市民が学習の成果を、まちづくりに還元できる機会を増やし、まちの活性化につなげる

【スポーツの振興】

9. 市民がスポーツを通じて、健康づくりや生きがいづくりに取り組み、元気に暮らすことができるまちづくりを進める
10. 「合宿の里づくり」を通じて、まちの魅力を発信し、交流人口を拡大して、まちのにぎわいと活力を創出する

【文化芸術の振興】

11. 市民が日常的に文化に触れる環境を整え、潤い豊かで活力あるまちづくりを行う
12. 文化財の保護と活用につとめ、歴史と伝統を継承する取り組みを推進する
13. 市民の創作・創造活動、表現活動を促進するため、文化芸術活動の担い手を育成する支援を充実させる

【教育環境の整備】

14. 教育委員会の機能を強化し、信頼性のある教育委員会を築く
15. 開かれた学校運営に根ざして、地域の支援を集約できる学校をつくる
16. 教員の勤務負担を軽減し、子どもと向き合う時間と環境を確保する
17. 家庭の教育費負担を軽減するとともに、家庭の教育力の向上を図る
18. 教育施設の耐震補強や長寿命化など、将来を見据えた施設整備を図る

第4次士別市子ども読書活動推進計画

令和8（2026）年3月

編集／発行 市立士別図書館

住所 士別市西1条8丁目701番地1

電話 0165-29-2153

FAX 0165-23-3379